## 出張健診用の小屋建設 (ンジョブ村):130,463円

これまで青空の下で行われていた月1回の出張健診(乳幼児健診、 妊婦健診など)。受診に来るお母さんと子どもにとって、出張健 診がもっと快適に行われるようにとの目的で建設が進められてい ます。



## 橋の建設(NPO法人道普請人/京都大学との連携)

昨年の8月下旬から建設作業開始。いまでは人や自転車が、雨期で川が増水しても渡れるようになりました。雨期に入ったため、作業は一時中断。今年の6月に再開し、車が通れる橋にしていきます。

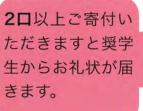


## 学費支援へのご協力をお願いします!!

ザンビアの学校は1月始まり。新たに8年生に進学してきた学生たちの中から、現在候補者を選定中です。が!! 学費がなんと2014年は5400円だったのですが8000円へと急激な値上がり。このままでは、継続支援が約束されている新9年生の支援にほとんどのご寄付がいってしまい、新8年生の支援が非常に限られたものになってしまいます。経済的に困難でも、勉強をがんばっている子どもたちが、引き続き教育を受けられるよう、1口以上のご寄付をどうかよろしくお願いいたします。

## 1日 3,000円

※うち約1割を管理費(生徒の選出や家庭状況の確認等学校側との 打ち合わせにかかるスタッフ人件費、ガソリン代等)とさせていた だきます。 **3口**で1人の生徒 が学校に通えるよ うになります。





Bentral Francis (1997)

Control Francis (1997)

Den Bentral (1997)

Bentral (1

「学費支援」とご指定の上、ご寄付ください。ご寄付の方法は巻 末のページでご案内しています。





最近、ザンビア事務所にやってきたインターンに、「社長」と呼ばれている猫のチャイです。スタッフの中で一番「出勤」が遅いからだと彼女は言いますが、それはともかく。

ザンビアではつい先日、国の長を決める 大統領選挙(※)が行われ、与党PF(愛国 戦線)のエドガー・ルング氏が接戦を制 し、当選しました。選挙期間中は、選挙カーならぬミニバスに、うぐいす嬢ならぬ体力のありあまった男たちが乗り込み、旗を振りまわしながら大きな音を立てて車道を走りまわったり、選挙公約を様々な歌手たちが歌にし、それらの歌が集められたCDが売っていたり。

でもご主人が一番びっくりしたのは、投票日がたった1日しか設けられていないこと。そして、その日は従業員を全員投票に行けるように雇用主は配慮せよ、という政府からのお達しが出されたことでした。

選挙というのは少なからず自分や自分の 家族、将来の子どもたちの未来を選ぶと いうことで、その権利を守ることは国と して大事なことだとご主人は言っていま した。社会環境に猫の生活だって影響さ れるのですが、私にその権利はありませ ん。

ルングさん、誰にとっても住みやすい社 会にしてくださいね。ニャー。

※2014年10月に任期途中で急逝したサタ大 統領の補欠選挙で、今回選ばれたルング氏の 任期はわずか18か月。2016年に再度、大統 領選が行われる。